

〔4月7日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

★4月7日締切課題は、一学年上の手本を書いて出品して下さい。

(幼・小1の方は、学年を書かなくてもよい。)

小学2年参考手本

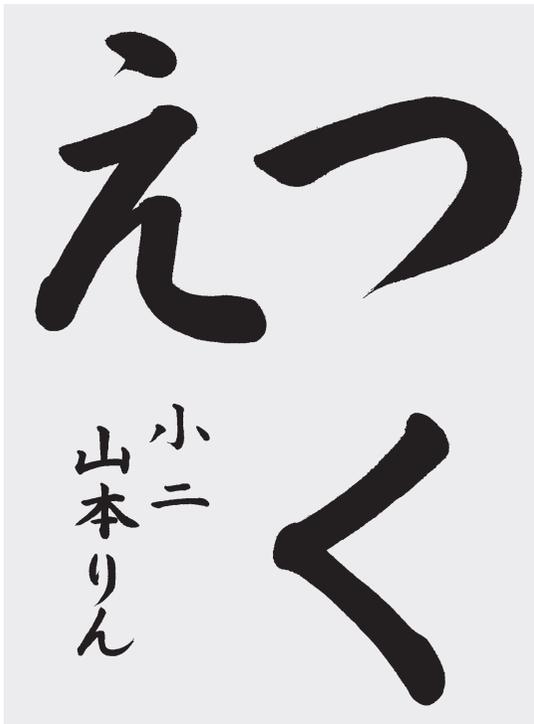
幼・小学1年参考手本



西川翠嵐先生



佐藤菜扇先生



倉林紅瑤先生



片岡豪峰先生

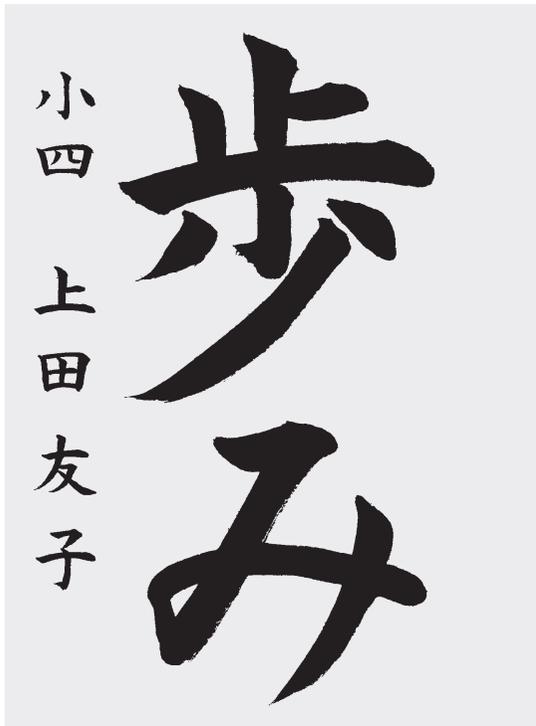
〔4月7日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

★4月7日締切課題は、一学年上の手本を書いて出品して下さい。

小学4年参考手本

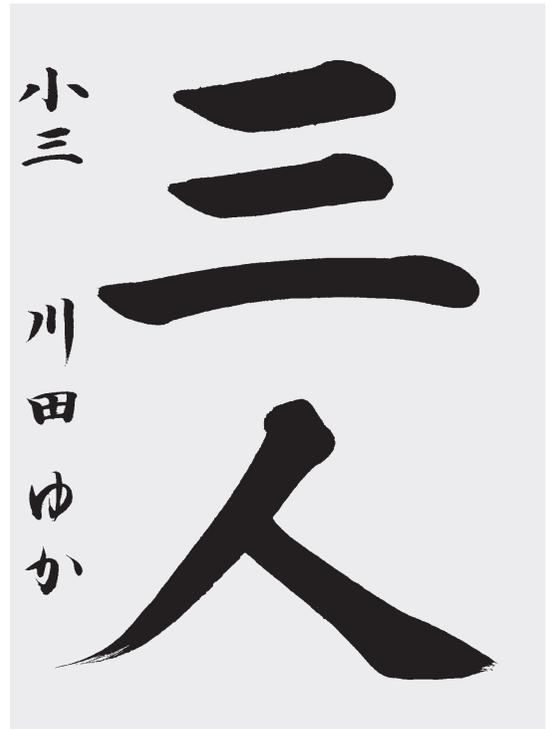


名越蒼竹先生



大平邑峰先生

小学3年参考手本



川島舟錦先生



東福青篁先生

〔4月7日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

★4月7日締切課題は、一学年上の手本を書いて出品して下さい。

小学6年参考手本

進行係
小六
千田幸代

小竹石雲先生

小学5年参考手本

役立
小五
池田洋子

半田藤扇先生

健康
小六
上田友子

広瀬舟雲先生

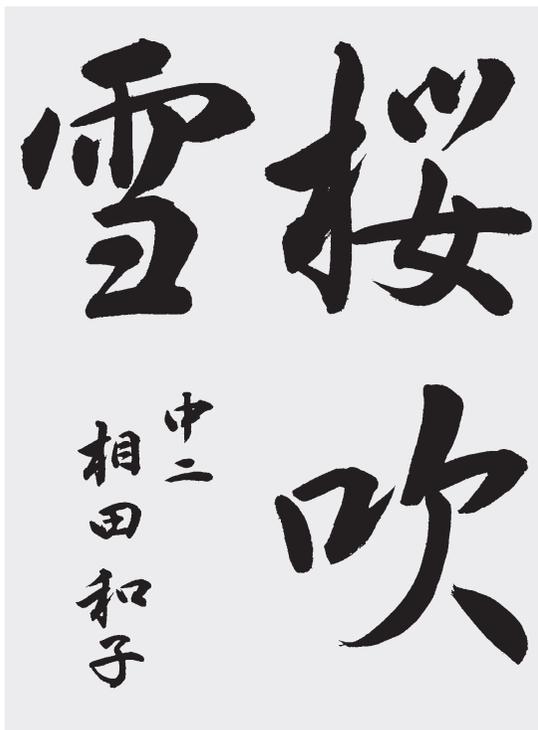
実力
小五
相原美佳

千葉蒼玄先生

〔4月7日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

★4月7日締切課題は、一学年上の手本を書いて出品して下さい。

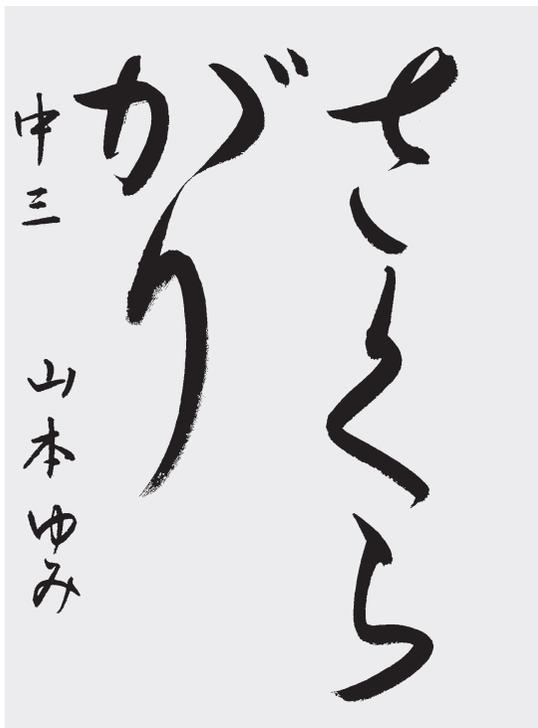
中学全学年参考手本（中学生は、どの課題を書いてもかまいません。）



辻元大雲先生



坂本素雪先生



下谷洋子先生

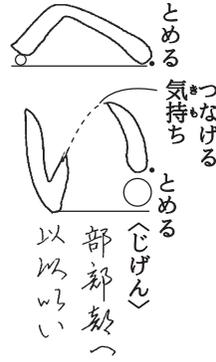
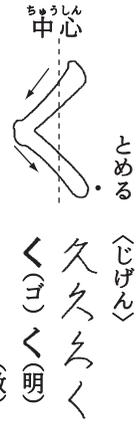


種谷萬城先生

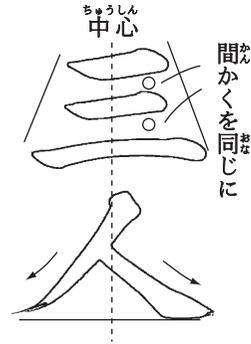
毛筆参考手本解説(1)

活字と手書き文字の違いに気をつけて書きましよう。
ゴシック体(ゴ)・明朝体(明)・教科書体(教)・HGP行書体(H)

1年

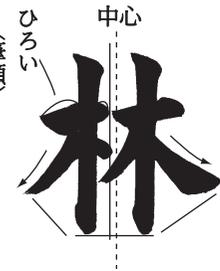


3年



三人(ゴ)三人(明)三人(教)
ノ人
一 二 三
へじげん

4年



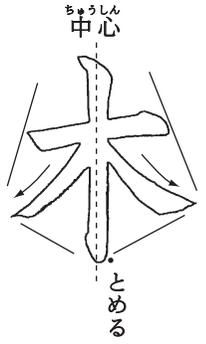
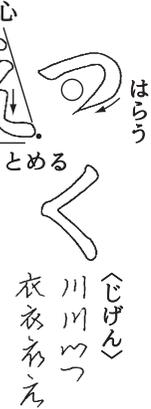
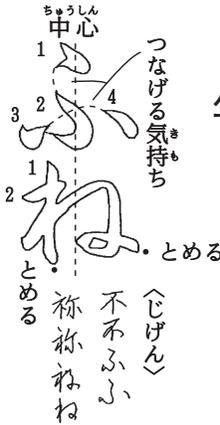
一十才木 材林
林(ゴ)林(明)林(教)

5年



一 二 三 四 五
役立(ゴ)役立(明)
役立(教)

2年



一十才木
木(ゴ)木(明)木(教)



一 二 三 四 五
歩み(ゴ)歩み(明)歩み(教)



一 二 三 四 五 六 七 八 九
実力(ゴ)実力(明)実力(教)

毛筆参考手本解説(2)

6年

等間隔
中心
中心
たて画が出る
等間隔に

進行
係

〈筆順〉
イ 々 竹 佳 進 進
ノ 行 行 行 行 行
イ 行 行 係 係 係
(進行係(ヨ) 進行係(明)
進行係(教)

中心
「イ」はたて長に 横画が出る
健康

「康」は中心より やや右側に

〈筆順〉
一 一 一 律 律 健 健
一 一 一 一 序 序 康 康
健康(ヨ) 健康(明) 健康(教)

中学

等間隔
中心
「心」は へん平に小さく

信念

〈許容〉方向
〈筆順〉
イ 行 信 信 信 信
ノ 今 今 今 今 念
信念(ヨ) 信念(明) 信念(教)

中央で浅く接する
〈筆順〉
一 二 千
一 一 一 一 差 差 差
一 一 一 一 万 万 万 万 別 別
千 差 万 万 別 別 千 差 万 万 別 別
千 差 万 万 別 別

長くしっかり 立てる

万 差 別

千 差 万 万 別 別 千 差 万 万 別 別
千 差 万 万 別 別

やさしい行書

行書(ぎょうしよ)つづげ字のこと。やや丸味をもった字形になり線の連続や省略がでてきます。行書のリズムをつかんでください。

払いから横画
点画の連続
点画の省略
桜吹雪(H)

雪 桜 吹

つながる気持ちで
連続

かり

連続のない作品例

かり

ひらがなの字源 (389)

「国語科書写の理論と実践」
全国大学書写書道教育学会編より転載

り	か	ら	く	さ	字源	字形
り	加	良	久	左		
利	か	ら	く	さ		
あり	か	ら	く	さ		

※字源については、異字体から変遷したものに*印を付して()にその字体を記した。
※字形は古筆から抽出した。上段には字源に近い草仮名を配し、中・下段にはその変遷過程等を配した。

〔4月7日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

★4月7日締切課題は、一学年上の手本を書いて出品して下さい。

小学4年

小学3年

支 部 名	り	い	つ
段・級	羽	大	ば
学 年	ば	き	さ
名 前	たい	な	の
	たい	鳥	長
	た。	が	い
		、	真
		ゆ	っ
		っ	白
		く	

支 部 名	て	い
段・級	み	つ
学 年	た	か
名 前	たい	外
	な。	国
		へ
		行
		っ

羽

〈筆順〉
1 2 3 4
羽(ヨ) 羽(明) 羽(教)

鳥

〈筆順〉
鳥(ヨ) 鳥(明) 鳥(教)

真

〈筆順〉
十 市 首 直 真 真
真(ヨ) 真(明) 真(教)

「真」「鳥」の横文間に気をつけて形を整えましょう。

最後の四つの点をていねいに書きましょう。

行

〈筆順〉
行(ヨ) 行(明) 行(教)

国

〈筆順〉
国(ヨ) 国(明) 国(教)

外

〈筆順〉
外(ヨ) 外(明) 外(教)

「へん」「つくり」の組み立てに気をつけて書きましょう。

〔4月7日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

★4月7日締切課題は、一学年上の手本を書いて出品して下さい。

小学6年

小学5年

支部名			
段・級			
学年			
名前			
	イ	赤	ア
	ス	十	ン
	の	字	リ
	実	社	・
	業	を	デ
	家	設	ユ
	で	立	ナ
	あ	し	ン
	る	た	は
	。	ス	

支部名			
段・級			
学年			
名前			
	と	新	五
	勉	し	年
	強	い	生
	し	ク	に
	ま	ラ	進
	し	ス	級
	た	の	し
	。	な	て
		か	
		ま	

漢字の字形を正しく線と線の間隔に気をつけて書きましょう。

三本目の横画と交わるまで垂直に

中心

家

業

実

実(三) 実明 実(教)

五画目を最大幅に

業(三) 業明 業(教)

等分間 横分間

たて分間 ななめ分間

家(三) 家明 家(教)

筆順や点画の長短に気をつけて正しく書きましょう。

中心

新

級

進

「及」のひつじゅん

はらいをていねいに書きましょう。

1/2 及

級(三) 級明 級(教)

進(三) 進明 進(教)

「しんにょう」の形に注意

かるく止めて右へはらう

イ ヰ 竹 佳 進 進

〈筆順〉

とめ ナ ャ ム 糸 新 新

長く 右はしをそろえる

新(三) 新明 新(教)

〔4月7日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

★4月7日締切課題は、一学年上の手本を書いて出品して下さい。

中学生（行書）

中学生（楷書）

支 部 名	新しい生活様式が広がった。 テレワークやオンラインを推進し、 新型コロナウイルスの流行は
段・級	
学 年	
名 前	
田村 誠一	

支 部 名	新型コロナウイルスの流行は テレワークやオンラインを推進し、 新しい生活様式が広がった。
段・級	
学 年	
名 前	
田村 誠一	

行がゆがまないように、整えて書きましょう。
中心をとる

※漢字より、ひらがな・カタカナを少し小さく書く。
等間隔に

中心
推 ↓ たてが出る

〈許容〉
住 方向

〈筆順〉
2 扌 扌 扌 推 推
1 3

※行書（ぎょうしよ） つづけ字のこと。本書では簡単な行書を取りあげました。つづけ字のリズムをつかんでください。

〈簡単な行書〉 楷書と行書
(楷書) (行書)

進 ↓ 進
式 ↓ 式
点画の連続
筆順に従って
気持ちを持って書く。

点画の省略 終筆の変化

流行 ↓ 流行
次に続ける気持ちで

これからの作品締切日と課題

令和6年5月号～9月号までの作品締切日と毛筆課題

中学生 (全学年共通)		小6	小5	小4	小3	小2	幼・小1	締切日	
お祝い の歌	大志	友情	地球	走者	小石	いちご	り	5月7日	5月
かきつ ばた	起承転結	宇宙の旅	芽生え	出会い	日つけ	うがい	てん	6月9日	6月
地域に 貢献	花束	天気図	初夏	雨水	川上	ピン	と	7月7日	7月
やまの ことり	研究発表	節電	仕上げ	あじさい	タイヤ	かえる	つの	8月4日	8月
太陽の 季節	知恵	夏至	開会	雲	たなばた	ほたる	す	9月8日	9月
夏河をこす うれしさよ 手にぞうり	選手宣誓	ソーダ水	自由形	天の川	手あらい	うきわ	あさ		
生きる 希望	神秘	ガラス玉	登場	月夜	工作	ゆかた	め		
夏草や兵ど もが夢の跡	天体観測	達成	右はらい	花火	かき氷	さなぎ	せみ		
虫鳴く夜	交流	防災	満月	秋風	星	えいが	よ		
おみな えし	不言実行	敬老の日	ポスター	大海	王さま	みのり	うみ		

5月号の硬筆課題 ※硬筆課題は、翌月課題のみ掲載しております。

幼・小1

は	い
さ	ろ
み	え
	ん
	ぴ
	つ

小 2

の	
な	に
え	わ
を	に
う	ミ
え	ニ
た	ト
	マ
	ト

小 3

大	池
き	の
な	ス
花	イ
を	レ
さ	ン
か	は
せ	、
た	

小 4

運	ら	グ
ん	赤	レ
で	か	ー
き	ぶ	を
ま	を	引
し	ま	き
た	し	は
	た	、
	ぬ	畑
	い	か
	て	

小 5

コ	は	友
が	、	だ
あ	駅	ち
る	の	と
公	近	出
園	く	会
で	の	っ
し	ブ	た
た	ラ	の
	ン	

小 6

送	を	身
の	取	の
番	り	ま
組	上	わ
を	げ	り
作	て	の
ろ	、	事
う	学	が
	校	ら
	放	

中学生

「春望」の一節。	「国破れて山河在り、城春にして 草木深し」は、中国の有名な漢詩
----------	------------------------------------

書写を知り 学び楽しむ



広瀬舟雲先生

講師の広瀬舟雲先生は、武蔵野大学教育学部教育学科・教授、全国大学書写書道教育学会副理事長、(公財)書道芸術院評議員です。著書に「刻された書と石の記憶」、共著に「国語科書写の理論と実践」などがあります。

第85回 「文字遊び体操」の振付と歌詞

幼稚園児が、口ずさみ易いものを目指して私の作った主旋律のメロディーを、本学幼児教育学科准教授(音楽教育・ピアノ)の高牧恵里先生に編曲していただいた。最初の構想では、園児が「文字遊び」をするために必要な手と指の準備運動のためにとだけ考えていた。曲の1番で、腕や脚、腰肩・首などをほぐしリラクセスさせる運動を、曲の2番では、手の関節と指の運動をしたが、すると、もう少し加えたくなり、歌詞を挿入して曲の3番で左払い・右払い、曲の4番で「はね」を書く動作(点画遊び)、最後に園児たちの大好きな「花丸」でしめくくって終了、と構想が膨らんでいったのであった。

- 曲の1番・体操(体全体の運動)……準備運動
- ①腕を交差させつつ膝の屈伸をする【腕・肩・膝の運動】
- ②腕を大きく回して、【肩と腕の運動】
- ③腕を下に伸ばし左右に振って、【手と腰の運動】
- ④体を前に倒し、後ろにも倒し、【おなかと背中の中の屈伸運動】
- ⑤腕を上方の外に大きく振って、【肩の運動】
- 曲の2番・体操(手と指と首の運動)
- ①手をぶらぶらさせる【手首の運動】
- ②指を1本ずつ閉じていき開いていく【指の運動】
- ③「親指」と「そのほかの指」を順番に少し力を入れててくっつけていく
- 【筆記具を持つ指の力を高める運動として】
- ④(右を繰り返す)
- ⑤首を左右に振る。首を回す【首の運動】
- 曲の3番の歌詞(曲と歌詞に合わせて、園児たちは所作で、左払いと右払いを表現する)……点画遊び
- ①すべり台の、上へのぼり、立ち止まる。

- ②ゆっくり左に、左払い
 - ③すべり台の、上へのぼり、今度は右に
 - ④ゆっくりすべり、立ち止まり。
 - ⑤すーっとのぼし。右払い
 - 曲の4番の歌詞(曲と歌詞に合わせて、園児たちは所作で、はねを表現する)
 - ①高い上からボールを落とすと地面にぶつかって、
 - ②ピョンと左上に跳ねて飛ぶ。
 - ③高い上からボールを落とすと地面にぶつかって、
 - ④ピョンと左上に跳ねて飛ぶ。
 - ⑤ハイハイ「はね」のできあがり
 - 曲の5番の歌詞(曲と歌詞に合わせて、園児たちは所作で、花まるを表現する)
 - ①おじぎし下から。時計回りで
 - ※ぐるぐるぐるぐる、ぐるぐるぐるぐる
 - ②まわりに小さい丸を。
 - ※ぐるぐるぐるぐる、ぐるぐるぐるぐる
 - ③おじぎし下から。時計回りで
 - ※ぐるぐるぐるぐる、ぐるぐるぐるぐる、
 - ④まわりに小さい丸を。
 - ※ぐるぐるぐるぐる、ぐるぐるぐるぐる
 - ⑤みんな好きな「花まる」のできあがり。
- というように、この曲にのせ、やさしい言葉で分かり易い楽しい合いの手を入れつつ、幼児たちが興味を持つような体全体を使う振付を加えることにより、腕と体で大きく空書するがごとく、書くという行為(動作)を体全体(五体)で遊びの如く表現・体感しつつ会得していく方法が幼児には、望ましいのではないかと気付きプラスしていった。これこそ幼小連携につながる「文字遊び」ではないかと生まれたのが、この「文字遊び体操」であった。

今月のホープ



中三 古川 真緒 (華祥社)

濃墨で力強く、重厚味あふれると共に、穂先の冴えた迫力有る行書作品で、抜群のでき栄えとなりました。



小三 藤田 紗綾 (芳静会)

字形が美しく、一点一画が正確に書けています。日頃の練習の成果が窺えるすばらしい作品です。

支部名				
段・級				
学 年	六			
氏 名	山口 仁菜			
	て	告	菜	
	な	げ	の	
	じ	て	花	
	み	く	は	
	が	れ	春	
	深	る	の	
	い	植	訪	
		物	れ	
		と	を	
		し		

小六 山口 仁菜 (墨游)

自然に書いて美しい。漢字とかなのバランスも見事で、字形の正確さに運筆の柔らかさが、見る者の心を和ませます。

支部名				
段・級				
学 年	三			
名 前	川村 陽里			
	決		学	
	め		級	
	ま		文	
	ま		庫	
	し		の	
	た		名	
			前	
			を	

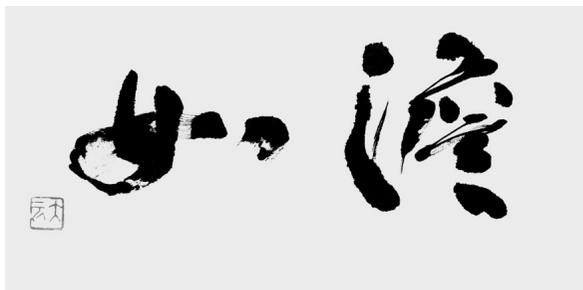
小三 川村 陽里 (白菊書道会)

落ち着いた線質と字形の美しさが目を引き表情豊かな作品になりました。名前も丁寧ですばらしいです。

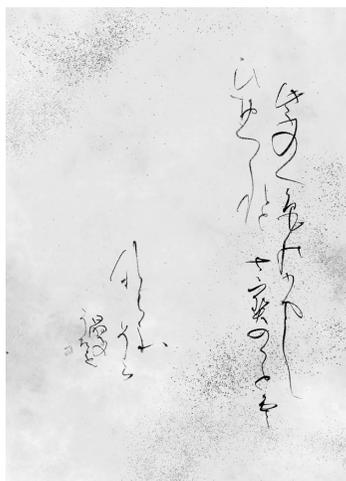
第75回記念 全国学生書道展
「指導者作品展」役員作品



「生」
顧問・名誉会員
香川倫子



「澹如」 顧問・名誉会員 辻元大雲



「紫の」(与謝野晶子)
運営委員長
下谷洋子



「衆生」 実行副委員長 後藤大峰



「鶴寿」 実行委員長 小竹石雲

書道芸術学生版 春季昇段級試験規定

・毛筆
・硬筆

一、しめきり日 5月7日(火)

一、発表 表 5月下旬

毛筆の部

一、課題

○試験は次の課題文字による。

- 幼・小学校一年生 とり(かいしよ)
 - 〃 二年生 えび(かいしよ)
 - 〃 三年生 山里(かいしよ)
 - 〃 四年生 決定(かいしよ)
 - 〃 五年生 花粉(かいしよ)
 - 〃 六年生 太陽(かいしよ)
 - 中学校一年生 熱意(楷書か行書)
 - 〃 二年生 菜園(楷書か行書)
 - 〃 三年生 海峡(楷書か行書)
- 一、受験料 各部一点 六〇〇円

毛筆
硬筆 } 共 一人一点

○受験料は、指定の振替用紙で締切日までに送金のこと。

一、書 体

○小学生は楷書(かいしよ)

○中学生は楷書または行書

一、清書には、「学年」「氏名」を受験生本人が毛筆で書く。(幼・小一の方は、学年を書かなくてもよい)

一、受験票

応募書類と同送される段級が印字された「昇段級試験用」バーコード出品券を清書の右下にしっかりと貼付する。

(毛筆・硬筆共)

のりしろ	
神田 書道 太郎	
	① 1013021200013 五段
昇試 (5月7日締切)	
① 毛 筆	
神田 中3	
書道 太郎	
五段	
	
1013021200013	

○応募書類は4月下旬に6月号といっしょに、受験番号を記入した応募書類と「昇段級試験用」バーコード出品券を送付します。

○毛筆・硬筆とも左図のように記入して出品する。

作品中央下に赤字で団体番号を記入する。

一年	しよどう	たろう				
			と	り		
			○	○	○	○
			↑	1001		
			例	団体番号		

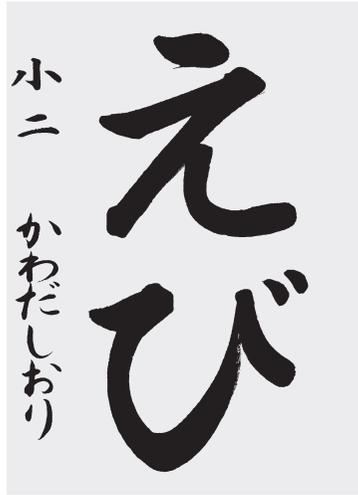
※5月号の購読部数を越える受験はできません。

小学 3 年



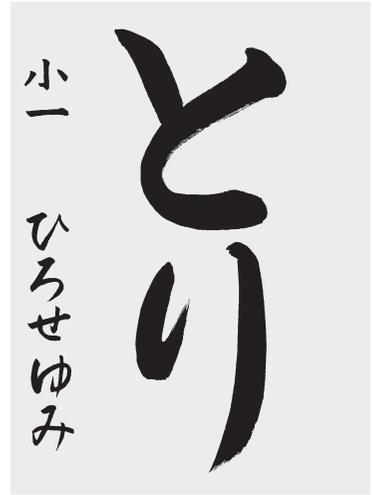
名越蒼竹先生

小学 2 年



川島舟錦先生

幼・小学 1 年



広瀬舟雲先生

小学 6 年



名越蒼竹先生

小学 5 年



広瀬舟雲先生

小学 4 年



川島舟錦先生

中学 3 年

中学 2 年

中学 1 年

楷
書

中三
大山治郎

海峽

辻元大雲先生

中二
永井一誠

菜園

小竹石雲先生

中一
厚木心

熱意

種谷萬城先生

中三
大山治郎

海峽

辻元大雲先生

中二
永井一誠

菜園

小竹石雲先生

中一
厚木心

熱意

種谷萬城先生

行
書

硬筆の部

- 一、くわしい規定は、「毛筆」と同じです。
 - 一、用紙は、本院指定のものを使用するか、もしくは指定の用紙をコピーして、原紙の大きさにあわせて切って出品する。○学年相当の用紙で書く。
 - 一、課題（各学年用）参考手本通りに書く。
 - 一、「空欄」「。」「、」も正しく書く。
- 一、課題

幼・小学 1 年

支部名			
段・級			
学年	一		
名前	さえきくるき	おにごっこを	してあそんだ。

小学 2 年

支部名			
段・級			
学年	二		
名前	上山正人	みがとどきました。	フランスから手が

小学 3 年

支部名			
段・級			
学年	三		
名前	米田花音	スーホの白い馬の	あそぶ草原の朝。

小学 4 年

支部名			
段・級			
学年	四		
名前	早坂和久	いろいろな意味がある	市章を調べてみると

- 一、清書には、「学年」「氏名」を受験生本人が書く。
 - 一、幼・小一の方は学年を書かなくてよい。
 - 例「さえき くるき」
 - 支局、支部名は、本人が書けない場合はゴム印でもよい。
 - 一、受験票は、応募書類と同送される段級が印字された「昇段級試験用」バーコード出品券を清書の右下にしっかり貼付する。
- ※5月号の購読部数を越える受験はできません。

支部名	良く含む。苦みが魅力。 分類されるが、ビタミンやミネラルを にごうり(ゴーヤ)は淡色野菜に
段・級	
学 年	
中三	
名 前	
本多麻里絵	

支部名	ただ経験した事実だ けを書くのではなく、 自分の考えも加えよう。
段・級	
学 年	
六	
名 前	
園田リン	

支部名	シスターという英語 は、日本語の姉・妹の どちらにも使えます。
段・級	
学 年	
五	
名 前	
加東都	

春季昇段級試験
 で硬筆の部を受験
 される方は、
 本院指定の用紙
 (月例と同じ用紙)
 を使用するが、も
 しくは指定の用紙
 をコピーして、原
 紙の大きさにあわ
 せて切って出品し
 てください。

ご注文は、専用
 の払込取扱票にて
 前納でお申込みく
 ださい。
 払込取扱票をお
 持ちでない方は事
 務所へご連絡くだ
 さい。

支部名	にごうり(ゴーヤ)は淡色野菜に 分類されるが、ビタミンやミネラルを 良く含む。苦みが魅力。
段・級	
学 年	
中三	
名 前	
本多麻里絵	

春季昇段級試験

硬筆の部

を受験される方へ

◎硬筆用紙は、学年別に4種類あります。

- ① 幼・1年生用 ③ 4・5・6年生用
- ② 2・3年生用 ④ 中学生用

料 金 表 (送料含む)

硬筆用紙 9冊以下 (1冊100円+送料)					
冊数	金額	冊数	金額	冊数	金額
1	245 円	4	615 円	7	1,000 円
2	405	5	800	8	1,100
3	515	6	900	9	1,250

10冊以上のご注文は、送料無料。

幼・1年

小一 かわべみき
り

小一 ひろたかい
てん

2年

小二 山田花
ごいち

小二 白石明子
いうが

3年

小三 遠田心
小石

小三 池内みくり
け日づ

4年

小四 内山明夫
走者

小四 伊藤治
い出会

5年

小五 山口百子
地球

小五 山本友子
え芽生

6年

小六 上田由佳
友情

小六 田中太一
の宇宙
旅

中学

中一 谷川進
大志

中一 文野光生
起承
転結

中三 音成 ゆたか
お祝い
の歌

中三 松井なお
かまら
ばた

編集余録

○今月号（4月号）から新しい学年の課題になります。間違えないように注意してください。

○第75回記念全国学生書道展が開催され、昨年よりも大変多くの方にご参加いただきました。皆様のご協力に感謝申し上げます。今月号に大賞、準大賞、記念賞の受賞作品を掲載しましたのでご覧ください。

○春季昇段級試験の出品規定と毛筆・硬筆の参考手本を掲載しました。是非参考にしてください。締め切りは5月7日（火）です。

○2024年の桜の開花予想によると、関東では平年より開花が早まり、3月18日頃になるそうです。いよいよ桜の季節が近づいてきました。桜を見て楽しむことを、今は「花見」とよくいいますが、古くは「桜狩り」と呼ばれ、言葉の歴史は「花見」よりも古く、平安時代に生まれた言葉です。秋の紅葉を見に行くことを「もみじ狩り」といいますが、「狩り」には「獲物を捕らえる」意味の他に、「野山で植物を鑑賞したり採集する」という意味があり、平安時代の貴族は、桜の枝や、もみじの枝を折って持ち帰って鑑賞したり、かんざしや着物の帯に挿して、おしゃれとして楽しんでいました。そんな中、安全上滅多に桜狩りに行けなかった、仁明天皇（第54代天皇・833-850年）が、御所内に生えていた梅の木を、桜の木に植え替えたことがきっかけで、貴族たちも天皇を真似て自宅に桜の木を植えるようになりました。わざわざ山に行かなくても、桜を見ることができるようになり、桜狩りが必要でなくなったことから、徐々に「桜狩り」という言葉から、里で桜を見る「花見」と呼ばれるようになったそうです。

（悠輝）